

(公財) 日本水泳連盟所属競技者＜TUE ガイド＞

(この内容は 2020 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日まで有効) Ver. 1

(公財) 日本水泳連盟アンチ・ドーピング委員会

① TUE (Therapeutic Use Exemptions: 治療使用特例) とは

禁止物質・禁止方法の使用を要する医学的状態にある競技者が申請して、認められれば 禁止物質・禁止方法を治療目的で使用する事ができるものです。競技者は承認が必要な日（競技大会など）の 30 日前までに TUE の申請を行う必要があります（30 日を過ぎてしまったら受付てもらえないということではありませんが、承認が必要な日までに判断がなされない可能性があります）。詳細が載っている「2020 年禁止表国際基準」、「治療使用特例に関する国際基準 2019」については、(公財) 日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) のホームページを参照下さい。また、JADA ホームページ内で TUE 申請書式の項目から、医師向けの「医師のための TUE 申請ガイドブック」も参照出来ます。

② TUE の規則は、競技者の状況によって若干異なります。競技者が以下のどの競技者カテゴリーに相当するか、まず確認してから次に進んでください。

競技者カテゴリー	競技者の状況
A	FINA (国際水泳連盟) や JADA <u>検査対象者登録リスト競技者</u> (注 1)
B	FINA や JADA <u>検査対象者登録リスト競技者</u> ではないが <u>国際競技会に参加する競技者</u>
C	FINA や JADA <u>検査対象者登録リスト競技者</u> ではなく <u>国際競技会にも参加しない 国内レベルの競技者</u>

(注 1) FINA や JADA 検査対象者登録リスト競技者 : FINA や JADA によって指定され、ADAMS で居場所情報を提供している競技者。

また、今年の 「TUE 事前申請が必要な競技大会」(予定) は以下の通りです。これらの競技会に出場予定で禁止物質・禁止方法の使用を必要とする医学的状態にある競技者は全員 TUE の事前申請が必要です。

日程	競技会名	会場名
4/1(水)～8(水)	第 96 回日本選手権 競泳競技	東京・東京アクアティクスセンター
5/8(金)～10(日)	第 96 回日本選手権 アーティスティックスイミング競技	大阪・東和薬品ラクタブドーム
9/12(土)～16(水) 9/18(金)～20(日)	第 75 回国民体育大会 (鹿児島) 水泳競技	鹿児島・鴨池公園プール、屋久島 鹿児島・鴨池公園プール
9/25(金)～27(日)	第 96 回日本選手権 飛込競技	新潟・ダイエープロビスフェニックス
10/11(日)	第 96 回日本選手権 OWS 競技	千葉・館山市北条海岸
10/17(土)、18(日)	第 62 回日本選手権(25m) 水泳競技大会	東京・東京辰巳国際水泳場
10/29(木)～31(土)	第 96 回日本選手権 水球競技	東京・東京辰巳国際水泳場

③ TUE 付与の決定と申請書類の獲得、記載言語

競技者カテゴリー	TUE 付与の決定	申請書類	記載言語
A、B	FINA	FINA ホームページ(http://www.fina.org)からダウンロード	英語

C	JADA	JADA ホームページ (http://www.playtruejapan.org) からダウンロード	英語
---	------	--	----

カテゴリーCから新たにカテゴリーA、Bに入った競技者について：ある禁止物質・禁止方法についてすでに JADA より TUE を獲得している場合は、その旨を事前に FINA へ連絡することで、現在基本的には TUE の承認を受けられるようになっています。以前のように再度 FINA から TUE を獲得する必要はありませんが、日水連事務局へ「FINA への TUE 承認希望」の連絡を必ず行ってください。

④ TUE の種類について ～通常の TUE と避及的（そきゅうてき）TUE～

TUE には、禁止物質・禁止方法の使用が予定される場合に事前に申請する通常の TUE と、使用後に申請する避及的 TUE の 2 種類の申請方法があります。**通常の TUE** はカテゴリーA の競技者、国際大会に参加するカテゴリーB の競技者と「TUE 事前申請が必要な競技大会」に出場するカテゴリーC の競技者を含めた全ての競技者が該当します。それに対して**避及的 TUE** は、全ての禁止物質・禁止方法について、救急治療または急性病状の治療が必要である場合（予定していなかった事態）に使用した際に事後的に申請、もしくはカテゴリーB、C の競技者が医師からの治療上必要で（他に代替治療がない）禁止物質を使用中に「**TUE 事前申請が必要な競技大会**」ではない競技会でドーピング検査を受け、その結果、禁止物質が検出された場合に事後的に申請して、協議の上認められることがあるものです。レベルが高い競技者は TUE 申請の必要性が高くなり、そうではない競技者、少なくとも「TUE 事前申請が必要な競技大会」には出場しないレベルであれば、病院受診で医師の診察のもと（確立された標準的な治療で、かつ他の代替治療がない場合。のちに必要が出た時点で診断過程（診察・検査記録）、通院記録などを提出できることが条件） TUE 申請なく、禁止物質の使用が可能なのもあります。しかし、これは約束されることなく、基本的に禁止物質は禁止されているものです。時間的余裕があれば TUE 申請をしておくのが望ましいです。

<<通常の TUE>>

競技者カテゴリー	TUE 事前申請が必要な国内競技会	国際競技会	その他の国内競技会・競技会外を含めて常に
A	必要	必要	必要
B	必要	必要	申請しても可
C	必要	該当なし	申請しても可

⑤ 注意が必要なケース：

気管支喘息治療薬のベータ 2 作用薬であるサルブタモール、サルメテロール、ホルモテロールの吸入は、**適正使用下であれば** TUE の申請は必要ありません。しかしサルブタモール、サルメテロール、ホルモテロールを除いた**他のベータ 2 作用薬の吸入使用**に関しては、競技者のレベルにより FINA や JADA へ**通常の TUE と気管支喘息治療に関する TUE 申請のための情報提供書**の提出が必要です。

また、ベータ 2 作用薬の吸入以外の使用（**内服、点滴**など）に関しては従来通り全例 TUE 申請が必要です。

TUE 申請では配合剤は含まれる成分全ての記載が必要です。

漢方薬は受け付けてもらえません。

⑥ TUE の提出（通常の TUE および避及的 TUE の提出）

競技者が日水連事務局に原本を郵送して下さい。提出前に書類の内容確認希望時や急ぎの場合は先に FAX で送付ください。日水連事務局が TUE の内容の判断・許可をするものではありませんが、基本的情報の不備や明らかな誤記が無いかなどの確認をしています。内容を確認の上、日水連事務局より JADA あるいは FINA に転送いたします。また、FINA からの TUE 取得の情報は、JADA にも通知されます。

郵送先：〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町 4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8 階

(公財) 日本水泳連盟事務局 TUE 申請係 FAX 番号： 03-6812-9062

通常の TUE を休日などに大至急提出したい場合は日水連事務局へと同時に JADA または FINA にも直接 FAX し、原本を日水連事務局に郵送して下さい。 FAX 番号： 日水連事務局 03-6812-9062、 JADA 03-5963-8031、 FINA +41-21-310-18-97

⑦ その他

TUE 申請の付与（許可）は年々厳しくなっております。また、一度 JADA で許可された TUE が国際競技連盟（水泳では FINA）から再審査され、判定がくつがえされることもあるようです。「実は治療で禁止物質を使用していた → TUE 申請をする」ではなく、他に本当に代替えがないのか今一度医師と相談し、その上で間違いなく他に治療薬の選択肢がないという場合には申請をするようにしてください。TUE 申請書作成は病院などでの診断書作成同様に費用がかかります。特に TUE 書類作成費用の基準はありませんが、数千円から数万円することもあります。また、TUE 書類は必ず JADA や FINA から申請希望のタイミングでホームページに掲載の最新のものに記載するようにしてください。日水連は競技者への助言まではできる立場ですが、判断は JADA や FINA であることをご承知下さい。

最後に、TUE 申請の判定書が手元に届くまでは、手続きは終了ではありません。TUE 申請書は提出前にご自身でコピーを取り手元に残すようにして下さい。JADA や FINA から不備の修正、追加情報の指示連絡が来た場合、申請書（コピー）を見ながら説明を受けることもあります。TUE 書類への記載住所、電話番号などの不備（間違い）により JADA や FINA から書類に関しての問合せ連絡がつかないことが多く発生しているようです。十分ご注意ください。